

# Business Report

[第86期 報告書]

2014.4.1-2015.3.31

P.01-04 トップインタビュー

新ビジョン及び新中期経営計画の真価が問われる最終年。  
変化し続ける葬儀のスタイルに対応しながら  
総合ライフエンディングサービス業への幅を広げていきます。

P.05-06 トピックス

P.07-08 連結財務情報

P.09-10 知っておきたい豆知識・会社概要

すべてはホスピタリティから。



燦ホールディングス株式会社



# 新ビジョン及び新中期経営計画の真価が問われる最終年。 変化し続ける葬儀のスタイルに対応しながら 総合ライフエンディングサービス業への幅を広げていきます。

代表取締役社長 古内 耕太郎

## 競合環境が激化する中、 増収増益を達成

2015年4月から、いよいよ新ビジョン及び新中期経営計画の最終年が始まりました。2014年度は特に公益社の東京本社において業績が大幅に向上し、グループ連結決算では増収増益をご報告することができました。これまでの戦略的な店舗展開やマーケティングの推進、ホスピタリティのさらなる向上が、理想的な形で結実したのだと実感しています。

一方、公益社の大阪本社、葬仙(山陰地方)、タカイ(兵庫県南部)のエリアでは競合激化の中、苦戦を強いられています。特に、小規模で簡素な葬儀に関しては、そうした葬儀を志向する顧客層にターゲットを絞る葬儀社や、インターネットによる葬儀紹介業を展開する企業の参入等の影響により、当社シェアが低減しているのが現状です。当社グループの名前やサービスの質の高さが多くの人に認知されるにつれ、高級イメージをもたれるようになったことは、喜ばしい反面、十数名の小規模な葬儀を考えている方にはいわゆる敷居の高さを感じさせ、相談しづらくさせる要因に

なっているとも言えます。

2015年度は、一層マーケティングに力を入れ、広告や「終活」をテーマとするセミナーなどを通じて事前相談窓口の周知を図っていく——業界のリーディングカンパニーとしてサービスの質は保ちつつも広く間口を広げ、幅広い顧客ニーズに対応する——方針です。

## 新規会館展開の加速と 総合ライフエンディングサービス業への進化

2014年には「公益社 江坂会館」(大阪府吹田市)、「公益社 日吉会館」(横浜市港北区)の2会館がオープンしました。いずれも競合環境が激しい地域ですが、入念なリサーチに基づき会館用地を選定し、オープン後の早い時期から順調な業績をあげています。今後もオープン後の収益確保を重視しながら、東西の大都市圏を中心に会館展開のスピードを加速します。

同時に、建築から年数が経過した既存会館のリニューアルに2014年春から着手し、「公益社 天神橋会館」は、来たる6月下旬に新築リニューアルオープンいたします。時代のニーズに合った葬儀の形をこれまで以上に実現できる会館に生まれ変わります。



葬儀後すぐに必要となる様々な手続き(故人の預金口座の解約・払戻や不動産の名義変更など)をご自身でおこなうには膨大な手間と時間がかかります。当社では以前より、それらの手続き支援を積極的におこなってきました。相続のご相談に関しては、提携している行政書士や司法書士など専門家をご紹介しますこともおこなっています。このほかにも、ご遺族が抱えていらっしゃる様々な悩みを伺い、安心してお任せいただけるよう心を尽くし、できるだけスピーディーに解決するよう心がけています。

そして2014年4月から損害保険や生命保険のご案内を各会館でスタートさせ、葬儀費用の準備のお手伝いを始めました。こうし

た様々な支援が役立つとおお客様からの声が増えています。業績へも貢献し始めており、当社グループが目指す「総合ライフエンディングサービス業」への進化が見られます。

## 足元をしっかりと固めつつ、 さらなる高みを目指す

新中期経営計画の最終年は、「やりきる力」が大切であることをグループ社員へ日々発信しています。燦ホールディングスの業務執行責任を担う、私を含め3名の代表取締役も例外ではありません。それぞれの役割分担と責任を再度見直し、変更し、かなり細かいところまで明確にすることで、課題をクリアするための推進力を高めてまいります。

今年1年で取り組むべきことは、何よりもまず、苦戦しているエリアの業績回復をしっかりと図ること、そして市場対応力を高めていくことです。今後も激化する競合環境や日々変化する顧

客の志向を確実にとらえ、対応していく努力を続けます。特に関西圏においては、機会損失の防止対策が重要なポイントであると考えています。

中核となる葬祭サービス業において、そのニーズに誠実に対応しながら、総合ライフエンディングサービス業という新たな業態の幅をさらに広げていく所存ですので、株主の皆様には今後とも変わらぬご支援賜りたくお願い申し上げます。



## 昨年12月22日、神奈川県横浜市に 公益社 日吉会館が新設オープン

神奈川県横浜市港北区に、公益社 日吉会館が新たにオープンいたしました。最寄り駅である東急東横線・目黒線 横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉駅」から南へ徒歩約8分、綱島街道沿いに位置します。

家族葬から一般的なご葬儀まで、規模や宗教を問わず、ご希望にそったお別れを実現し、大切なひととのかけがえのない時間を「ともに過ごす」ことができる空間です。



人数やご要望に応じて式場のレイアウトを変えことができ、家族葬から一般的なご葬儀までご利用いただけます。



神奈川県横浜市港北区箕輪町2-2-15



親族控室は、和洋2タイプあり、ゆったりと過ごせる広さとなっています。

### NEWS

#### 本年6月下旬、公益社 天神橋会館が新築リニューアルオープン

- 大阪府大阪市北区天神橋にある公益社 天神橋会館が同じ敷地内に建設中の新会館に移転し、
- 本年6月29日に新築リニューアルオープンいたします。
- ※現 公益社 天神橋会館は、新会館オープンまで引き続き営業いたします。



完成予想図  
大阪府大阪市北区天神橋4-6-42

#### 今後オープン予定の会館

公益社 西大寺会館(奈良県奈良市)が本年9月下旬に新設オープンいたします。

公益社の新規会館実績(平成23年4月以降)

※( )内は、新設オープン日

近畿圏



公益社 森小路会館  
大阪市旭区(平成23年4月11日)



公益社 住吉御影会館  
神戸市東灘区(平成23年5月16日)



公益社 学園前会館  
奈良県奈良市(平成23年11月24日)



公益社 石橋会館  
大阪府池田市(平成25年4月15日)



公益社 江坂会館  
大阪府吹田市(平成26年10月27日)

首都圏



公益社 高輪会館  
東京都港区(平成25年1月28日)



公益社 仙川会館  
東京都調布市(平成25年5月27日)



公益社 高円寺会館  
東京都杉並区(平成25年7月22日)



公益社 日吉会館  
横浜市港北区(平成26年12月22日)

## 連結財務情報

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当連結会計年度 (平成27年3月31日)		前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当連結会計年度 (平成27年3月31日)	
[資産の部]				[負債の部]			
流動資産	5,216	4,974	流動負債	4,227	2,991		
現金及び預金	3,972	3,760	営業未払金	750	761		
営業未収入金	633	649	短期借入金	10	15		
商品及び製品	130	121	1年内償還予定の社債	1,500	—		
繰延税金資産	311	270	1年内返済予定の長期借入金	357	176		
その他	168	172	賞与引当金	532	450		
固定資産	21,014	21,759	その他	1,076	1,587		
有形固定資産	18,333	19,317	固定負債	1,070	2,049		
建物及び構築物	7,154	7,126	長期借入金	303	1,180		
土地	10,779	11,435	その他	767	868		
その他	398	755	負債合計	5,298	5,040		
無形固定資産	553	330	[純資産の部]				
投資その他の資産	2,127	2,112	株主資本	20,932	21,693		
資産合計	26,231	26,734	資本金	2,568	2,568		
			資本剰余金	5,488	5,488		
			利益剰余金	13,889	14,650		
			自己株式	△ 1,013	△ 1,013		
			純資産合計	20,932	21,693		
			負債純資産合計	26,231	26,734		

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

前連結会計年度 〔平成25年4月1日～ 平成26年3月31日〕		当連結会計年度 〔平成26年4月1日～ 平成27年3月31日〕	
営業収益	18,062	18,437	
営業費用	14,898	14,946	
営業総利益	3,163	3,490	
販売費及び一般管理費	1,524	1,472	
営業利益	1,638	2,018	
営業外収益	33	51	
営業外費用	50	48	
経常利益	1,621	2,021	
特別利益	234	0	
特別損失	67	145	
税金等調整前四半期純利益	1,788	1,877	
法人税、住民税及び事業税	738	871	
法人税等調整額	96	20	
当期純利益	953	985	

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

前連結会計年度 〔平成25年4月1日～ 平成26年3月31日〕		当連結会計年度 〔平成26年4月1日～ 平成27年3月31日〕	
営業活動による キャッシュ・フロー	1,587	2,598	
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 255	△ 1,701	
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 920	△ 1,108	
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	411	△ 211	
現金及び現金同等物の 期首残高	3,560	3,972	
現金及び現金同等物の 期末残高	3,972	3,760	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## Consolidated Financial Highlights

## 連結業績の推移

第2四半期 期末

## 1 資産

新規会館用地の取得6億55百万円、既存会館のリニューアル投資3億19百万円により、有形固定資産合計は9億83百万円増加しました。一方、のれんの償却2億7百万円により、無形固定資産合計は2億23百万円減少しました。この結果、資産合計は5億3百万円増加の267億34百万円となりました。

## 2 負債

1年内返済予定の長期借入金が約定返済により1億80百万円減少しました。また、社債が満期償還を迎え、償還資金の一部に新規借入金を充当したことにより、1年内返済予定の社債が15億円減少する一方、長期借入金8億77百万円増加しました。流動負債のその他は、主に未払法人税等および未払消費税等の増加4億95百万円により増加しました。この結果、負債合計は2億57百万円減少の50億40百万円となりました。

## 3 純資産

当期純利益は9億85百万円、剰余金の配当は2億24百万円となり、純資産合計は7億60百万円増の216億93百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.3ポイント増の81.1%となりました。

## 4 営業収益

グループの中核である㈱公益社において葬儀件数は前期比1.2%増加し、葬儀単価は前期比2.3%上昇しました。葬儀後のサービスは、返礼品販売収入において増収となりました。また、他の葬儀事業会社2社については、㈱葬仙は減収、㈱タレイは増収となりました。この結果、営業収益は前期比3億75百万円増収の184億37百万円となりました。

## 5 営業利益

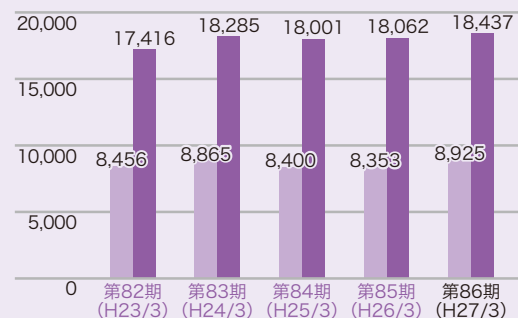
新規会館の出店および既存会館のリニューアルに係る費用が増加したものの、営業収益の増収に加え、BPR(全体最適を実現するための業務プロセスおよび役割分担・組織体制の見直し)の推進による人件費の減少により、営業利益は前期比3億79百万円増益の20億18百万円となりました。また、営業利益率は前期比1.9ポイント改善して10.9%となりました。

## 6 キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額6億59百万円等減少により減少した一方、税金等調整前当期純利益18億77百万円、減価償却費8億28百万円、未払消費税等の増減額2億77百万円、のれん償却額2億7百万円等の増加により、25億98百万円の資金増となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出16億75百万円等の減少により、17億1百万円の資金減となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入10億54百万円等により増加した一方、社債の償還による支出15億円、長期借入金の返済による支出3億58百万円、配当金の支払額2億24百万円等による減少により、11億8百万円の資金減となりました。以上の結果、当会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億11百万円減少し、37億60百万円となりました。

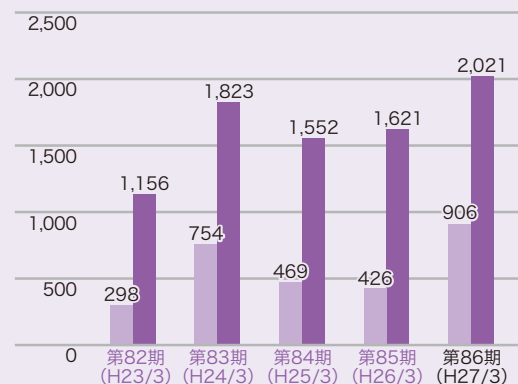
## 営業収益

(単位:百万円)



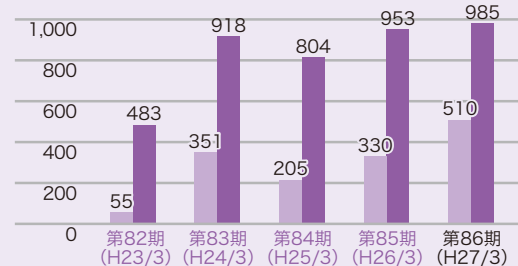
## 経常利益

(単位:百万円)



## 四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 知っておきたい豆知識 vol.9



## 最近のお墓事情をご存知ですか？

お墓は一般に次の3つに分類されます。寺院の境内にある寺院墓地、都道府県や市区町村が運営する公営墓地、公益法人や宗教法人などが運営する民営墓地です。いずれも、墓地使用料、墓石代、工事代が必要で、費用の目安は150万～300万円です。ただし、お墓を建てる場所の土地の価格や区画の大きさによって墓地使用料が変わってきます。また、年間管理費が必要な墓地もあります。墓石は伝統的な和型のほか、最近はシンプルな洋型も増えて

おり、石材店へ注文し、施工してもらいます。そして最近話題となっているのが「永代供養墓」です。超高齢社会や核家族化の進展を背景に、お墓参りできない方に代わって、お寺に永代にわたって供養と管理をしてもらえる、合祀墓、共同墓、集合墓、合葬式納骨堂のことを言います。寺院の境内にある永代供養墓は従来からありましたが、最近は、寺院墓地以外にも展開されており、数万～100万円程度です。また、樹木の下の中の土の中に遺骨を埋葬

公益社では、独自の基準で厳選した墓地（納骨堂、樹木葬墓地、散骨含む）をご要望に沿って、ご案内しています。

する「樹木葬墓地」も寺院墓地、公営墓地、民営墓地に増えつつあります。一墓所の使用料は数万～50万円程度で、別途、年間管理費が必要な墓地もあります。そして近年見られる「納骨堂」は、屋内もしくは屋外のロッカー式、仏壇式、機械式の3タイプに分類され、使用する期間が定められている、もしくは期間を選択するタイプと永代供養が可能なタイプがあり、使用期間に応じて費用が異なり、30万～200万円程度です。

### 【葬祭施設ネットワーク】2015(平成27)年6月30日現在

公益社 (首都圏) ご葬儀相談センター 0120-347-556	公益社 用賀会館	東京都世田谷区瀬田3-6-8
	公益社 高円寺会館	東京都杉並区高円寺北2-2-5
	公益社 明大前会館	東京都杉並区和泉2-8-6
	公益社 田園調布会館	東京都世田谷区東玉川2-30-9
	公益社 雪谷会館	東京都大田区南雪谷2-1-7
	公益社 高輪会館	東京都港区高輪2-16-13 道往寺内
	公益社 仙川会館	東京都調布市仙川町3-1-3
	公益社 会館 たまプラーザ	横浜市青葉区美しが丘2-21-4
	公益社 日吉会館	横浜市港北区箕輪町2-2-15 <b>New</b>
	公益社 (近畿圏) ご葬儀相談センター 0120-567-701	公益社 天神橋会館
公益社 森小路会館		大阪府城東区今市2-22-7
公益社 城東会館		大阪府城東区関目1-21-20
公益社 西田辺会館		大阪府阿倍野区阪南町5-16-1
公益社 玉出会館		大阪府西成区玉出西1-3-4
公益社 豊中会館		豊中市南桜塚1-21-4
公益社 石橋会館		池田市井口堂1-12-6
公益社 吹田会館		吹田市山本町1-21-3
公益社 江坂会館		吹田市豊津町16-13 <b>New</b>
公益社 千里会館		吹田市桃山台5-3-10
公益社 KOEKISHA	公益社 高槻会館	高槻市野見町4-4
	公益社 守口会館	守口市大日町3-4-28
	公益社 枚方会館	枚方市長尾宮前2-2-1
	公益社 正徳寺会館	東大阪市俊徳町1-6-28
	公益社 東大阪会館	羽曳野市恵我之荘3-4-25
	公益社 共善はびきの会館	堺市堺区宿屋町西1丁1-27
	公益社 堺会館	堺市北区中百舌鳥町2丁322-1
	公益社 なかもず会館	岸和田市上野町東5-1
	公益社 岸和田会館	

### 葬 仙 (山陰地方)

0120-444-200



### タルイ (兵庫県南部)

0120-365-365



公益社 学園前会館	奈良市学園大和町2-110-3
公益社 富雄会館	奈良市富雄北1-7-7
公益社 住吉御影会館	神戸市東灘区住吉宮町7-3-8
公益社 西宮山手会館	西宮市城ヶ廻町1-40
公益社 宝塚会館	宝塚市小浜2-6-63
鳥取ホール	鳥取県鳥取市商栄町171
吉方ホール	鳥取県鳥取市吉方153-7
岩美ホール	鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
米子葬祭会館	鳥取県米子市長砂町1075
安倍ホール	鳥取県米子市安倍51
福米ホール	鳥取県米子市新開6-3-15
境港ホール	鳥取県境港市上道町3588
余子ホール	鳥取県境港市竹内町1864-2
安来ホール	鳥取県安来市安来町977
松江葬祭会館	鳥取県松江市東津田町1738
比津ホール	鳥取県松江市比津町31
東出雲ホール	鳥取県松江市東出雲町錦浜583-23
タルイ会館 神戸西	神戸市西区玉津町出合213-1
タルイ会館 舞子	神戸市垂水区舞子坂4-5-20
タルイ会館 大蔵谷	明石市大蔵町2-16
タルイ会館 新明	明石市新明町9-52
タルイ会館 大久保	明石市大久保町松陰1111
タルイ会館 長坂寺	明石市魚住町長坂寺715-1
タルイ会館 魚住	明石市魚住町中尾345-1
タルイ会館 土山	明石市二見町福里549-1
タルイ会館 東加古川	加古川市平岡町一色74

全54会館(公益社33、葬仙12、タルイ9)

## 会社概要 2015(平成27)年3月31日現在

商号 燦ホールディングス株式会社  
 本社所在地 大阪本社  
 〒541-0045  
 大阪市中央区道修町3丁目6番1号  
 京阪神御堂筋ビル8階  
 TEL:06-6208-3331(代表)  
 東京本社  
 〒107-0062  
 東京都港区南青山1丁目1番1号  
 新青山ビル西館14階  
 TEL:03-5770-3301(代表)

創業 1932(昭和7)年8月

資本金 25億6,815万円

事業内容 持株会社事業  
 不動産事業  
 管理業務受託事業

グループ会社 葬祭事業  
 株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>  
 株式会社葬仙 <山陰地方>  
 株式会社タライ <兵庫県南部>  
 葬祭関連事業  
 エクセル・サポート・サービス株式会社  
 警備業および施設管理・清掃業・料理事業・葬祭事業

## 役員 2015(平成27)年6月25日現在

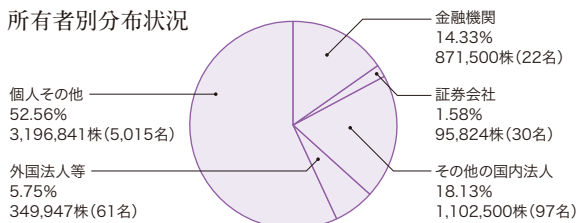
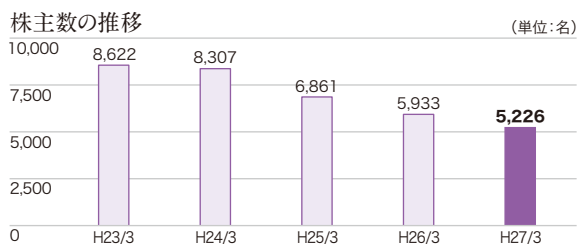
取締役会長	小西 幸治	常勤監査役(社外)	内藤 光昭	常務執行役員	鈴江 敏一	執行役員	森 弘幸
代表取締役社長	古内 耕太郎	監査役(社外)	原田 雅俊	常務執行役員	的羽 元司	執行役員	大西 健二
代表取締役副社長	播島 聡	監査役(社外)	高橋 秀彰	常務執行役員	大井 信三	執行役員	山本 浩
代表取締役副社長	野呂 裕一	監査役(社外)	田村 茂	常務執行役員	宮島 康子	執行役員	宮崎 年容
取締役相談役	播島 幹長			常務執行役員	池内 義彦	執行役員	小林 大介
取締役(社外)	棚橋 康郎			常務執行役員	秦 一二三	執行役員	築井 伸司

## 経営理念 2009(平成21)年4月2日制定

私たちは、大切な人との最期のお別れを  
 尊厳あるかたちでお手伝いします。  
 そして、それにとどまらず、  
 人生のマイナスからプラスへの  
 ステップを支える最良のパートナーを目指します。

## 株式の状況 2015(平成27)年3月31日現在

発行可能株式総数 21,000,000株  
 発行済株式の総数 6,082,008株



※上記構成には当社所有の自己株式465,396株(7.65%)は含みません。

## 表紙について

紫のバラの花言葉は尊敬です。  
当社グループの事業において大切にしている  
ことをこの花に表しています。



<http://www.san-hd.co.jp>

当社はホームページにおきましても最新のトピックスをはじめとして、  
IR 情報や会社情報など様々な情報をご案内しております。



燦ホールディングス株式会社  
SAN HOLDINGS

## 株主メモ

証券コード / 9628  
事業年度 / 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 / 毎年6月  
基準日 / 定時株主総会 毎年3月31日  
          / 期末配当金 毎年3月31日  
          / 中間配当金 毎年9月30日(その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数 / 100株  
株主名簿管理人および / 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 / 〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 / 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 / ☎0120-782-031  
インターネットホームページURL / <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
公告方法 / 日本経済新聞に掲載します。

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当 / TEL.06-6226-0038 FAX.06-4707-8784 ご提供資料 / 事業報告書(中間事業報告書) アニュアルレビュー Eメールアドレス / [ir@san-hd.co.jp](mailto:ir@san-hd.co.jp)